
米国経済展望

2018年4月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

目次

◆概況	p. 1 ~ 2
◆トピックス①：米中貿易摩擦が本格化.....	p. 3
◆トピックス②：4～6月期以降、個人消費は持ち直しに転じる見込み...	p. 4
◆米国景気・金利見通し.....	p. 5
◆Fed Watch：2018年の利上げペースが注目点に.....	p. 6

調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

研究員 長野 弘和 （Tel：03-6833-8744 Mail：nagano.hirokazu@jri.co.jp）

◆本資料は2018年4月9日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

■米国景気：家計部門では個人消費が一時的に弱含み

◆労働参加率に改善の余地

3月の非農業部門雇用者数は前月差+10.3万人と、大幅増となった前月からは鈍化したものの、底堅い増加が持続。また、時間当たり賃金は前年比+2.7%と緩やかな上昇基調が持続。

労働市場の改善が続くなか、25～54歳の働き盛り世代の男性の労働参加率は、2017年末以降、2010年以来の水準に上昇。もっとも、依然として金融危機前の水準を大きく下回っており、労働市場にスラック（需給の緩み）が残存している可能性を示唆。

◆小売売上高が3ヵ月連続で減少

2月の小売売上高は前月比▲0.1%と3ヵ月連続の減少。税還付の遅れによる買い控えに加え、昨年夏に大型ハリケーンによる被害を受けた自動車の買い替え需要が一巡したことも下押しに作用。

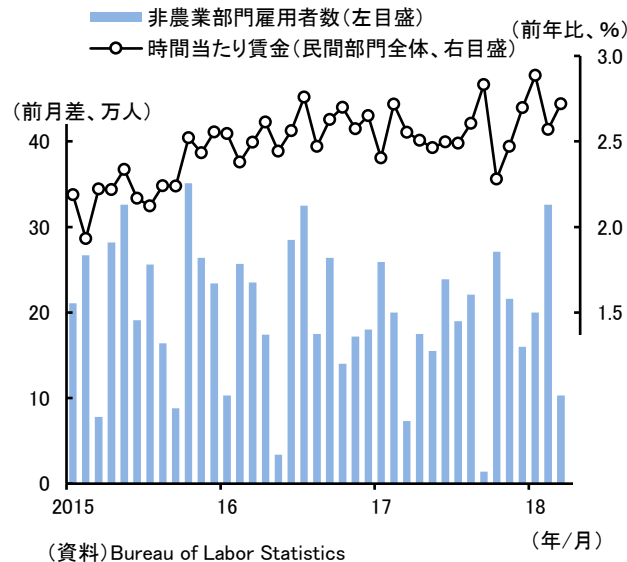
◆新車販売の大幅増は期待薄

3月の新車販売台数は年率1,740万台と3ヵ月ぶりに増加。もっとも、昨年9～12月にかけてのハリケーンの被害による買い替え需要の盛り上がりを除いてみると、増勢は頭打ち。また、金融機関の自動車ローンの貸出態度は依然厳格化が続き、先行きも新車販売の大幅な増加は期待薄。

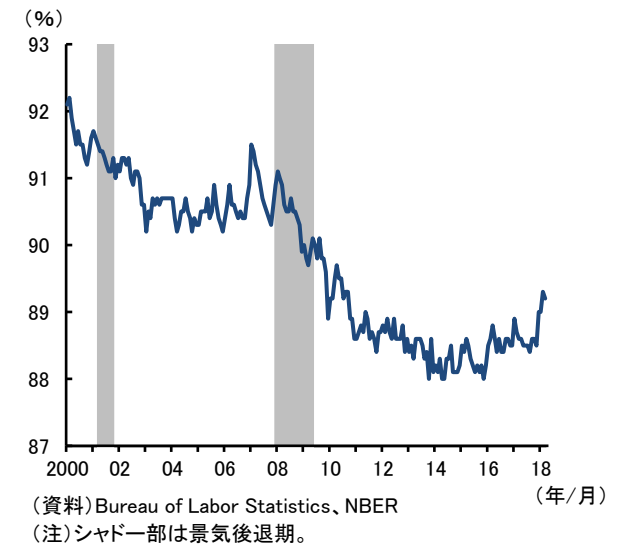
◆1～3月期の個人消費は一時的に減速

1～3月期の個人消費は、上記の要因に加え、昨年末から1月にかけての寒波の影響もあり、昨年後半の高い伸びからは一時的に減速する見込み（個人消費については、トピックス②も参照）。

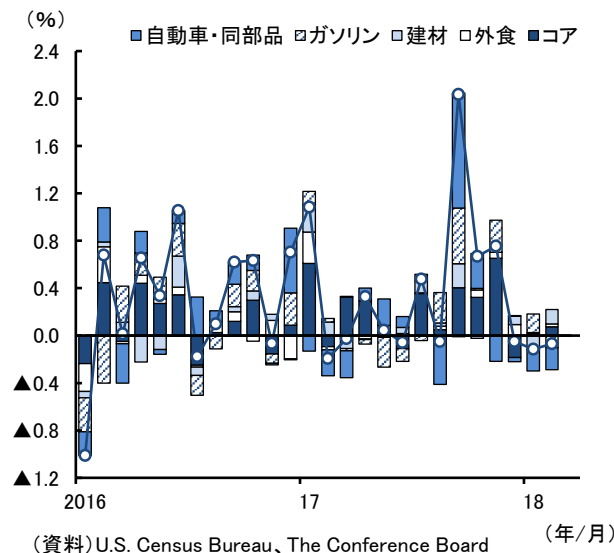
雇用者数と時間当たり賃金



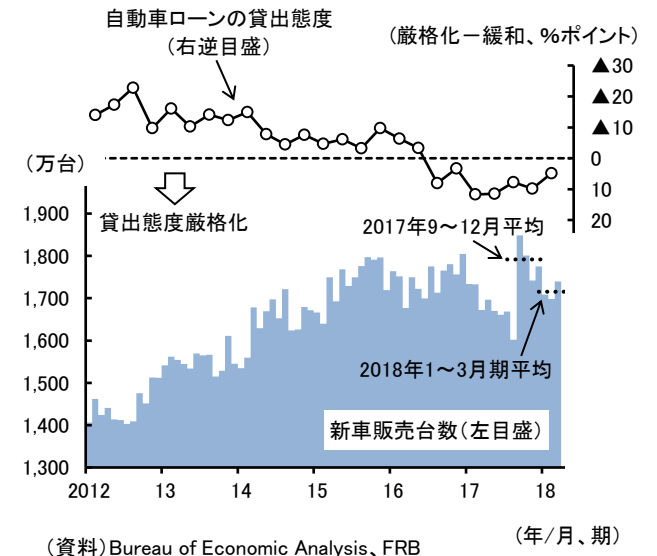
25～54歳の男性の労働参加率



小売売上高(前月比)



自動車販売台数とローンの貸出態度



企業部門では輸出や生産の回復が続く見込み

◆住宅市場では在庫不足が長期化

2月の住宅販売件数は、新築・中古の合計が3ヵ月ぶりに増加。一方、資材価格の高止まりや人手不足などを背景に、在庫率は新築・中古ともに依然として低水準で推移しており、住宅価格の押し上げに作用。今後も雇用・所得環境の改善を背景に住宅需要は底堅く推移する見込み。一方で、供給制約や、それを受けた住宅価格の上昇などが、引き続き住宅市場の回復の重石に。

◆輸出や生産は持ち直し

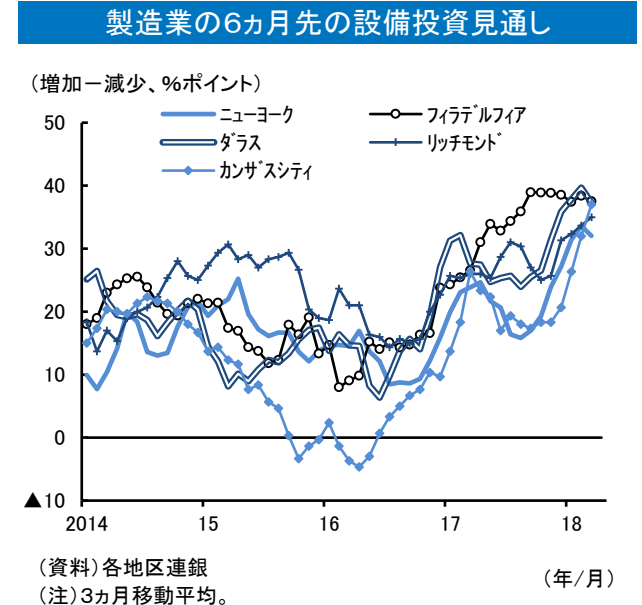
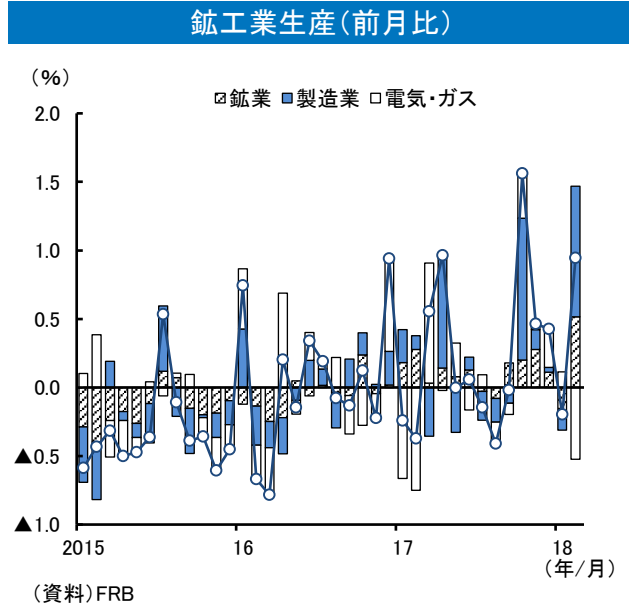
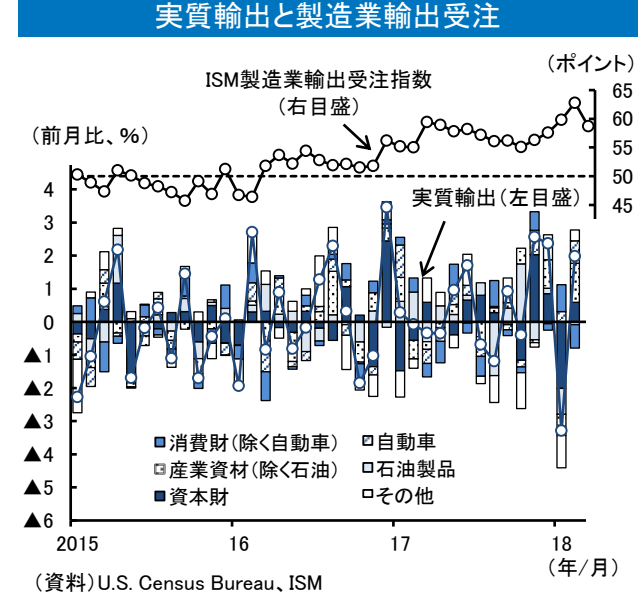
2月の実質輸出は前月比+2.0%と、昨年末にかけての高い伸びの反動で大きく減少した1月から持ち直し。堅調な海外需要を背景に資本財や産業資材が増加。

また、2月の鉱工業生産は前月比+0.9%と大幅に増加。暖冬による需要の減少から電気・ガスが大幅に減少したものの、製造業や鉱業が1月の寒波による減産の反動増が現れて、大幅に増加。

内外需要の回復や、それを受けた企業収益の改善などを背景に、設備投資も回復傾向が続く見込み。各地区連銀の設備投資見通しは足許で改善に一服感がみられるものの、高水準で推移しており、企業の設備投資意欲が旺盛であることを示唆。

◆貿易摩擦の激化には注意が必要

もともと、足許でトランプ政権は保護主義姿勢を強めており、貿易相手国との間で報復措置の応酬となれば、企業活動全般に大きなマイナス影響を与える恐れ（通商政策については、トピックス①も参照）。



トピックス①：米中貿易摩擦が本格化

◆米中貿易摩擦が本格化

トランプ大統領は3月22日、中国による知的財産権の侵害などを理由に、対中制裁の実施を決定。これを受けて米通商代表部（USTR）は4月3日、制裁関税の対象品目リストを公表。スマートフォンやパソコン、衣類など、米消費者への影響が大きい品目は候補から外されたものの、ハイテク製品を中心に約1,300品目、約500億ドル規模の輸入品が対象となり、広範かつ大規模な内容に。最終的な対象品目や金額は、公聴会などを経て5月下旬以降に決定される見込み。

こうした動きを受けて、中国は4月4日に対中制裁に対する報復関税の賦課を表明。報復関税の候補品目は、米国の対中輸出に占める割合の高い航空機や大豆を含む約500億ドル規模と、米国の対中制裁と同規模に。今後は、対中制裁が正式に決定されるまで、米中間の水面下での交渉が続き、妥協点を探る展開に。

◆貿易摩擦の長期化は避けられる見込み

仮に、中国やEUなどの貿易相手国との間で本格的な報復措置の応酬が続けば、米国経済は大きな打撃を受ける公算が大。経済協力開発機構（OECD）の試算では、米国・中国・欧州の貿易コストがそれぞれ10%上昇すると、米国のGDPは2%程度、輸出は14%程度押し下げられる見込み。

もっとも、トランプ政権の保護主義的な動きは、11月の中間選挙を見据えた支持者へのアピールという意味合いも強く、中間選挙後は保護主義的な動きは落ち着くと予想。

トランプ政権の通商政策を巡る主な動き

年	月	内容
2018年	1月	通商法201条に基づき、太陽光パネル・洗濯機にセーフガード（緊急輸入制限）を発動
	3月	トランプ大統領が、鉄鋼の輸入に25%、アルミニウムの輸入に10%の関税を賦課することを正式決定（8日）。 トランプ大統領が、通商法301条に基づく中国の知的財産権侵害や技術移転の強要の調査結果を受けて、中国への制裁措置を実施することを決定（22日）。 中国が鉄鋼・アルミニウムの輸入関税に対する対抗措置の検討を表明（23日）。 米韓FTAの見直しで基本合意（28日）
	4月	米通商代表部（USTR）が、対中制裁の関税対象品目、金額を公表（3日）。 中国が対中制裁に対する報復措置を公表（4日）。 トランプ大統領が対中制裁関税の1,000億ドル増額の検討をUSTRに指示（5日）。 米州首脳会議（13、14日） 日米首脳会議（17、18日） 半期為替報告書提出（4月中） 鉄鋼・アルミニウムの適用除外国を最終決定（4月末）
	11月	米中間選挙

（資料）各種資料を基に日本総研作成

中国の対抗措置の概要

対象品目	対象品目の米国の対中輸出額（2017年）	追加関税率
鉄鋼・アルミニウムの輸入関税への対抗措置（4月2日より適用開始）		
果物、ナッツ類、ワインなど120品目	約10億ドル （対中輸出額に占めるシェア：0.75%）	15%
豚肉など8品目	約20億ドル （対中輸出額に占めるシェア：1.53%）	25%
対中制裁への対抗措置（4月4日公表、適用時期は未定）		
大豆、航空機、自動車、化学品など106品目	約500億ドル 大豆：約140億ドル 自動車：約130億ドル 航空機：約95億ドル等 （対中輸出額に占めるシェア：約4割）	25%

（資料）中国商務部、中国国務院、U.S. Census Bureau、各種報道等を基に日本総研作成

対中制裁の概要および今後のスケジュール

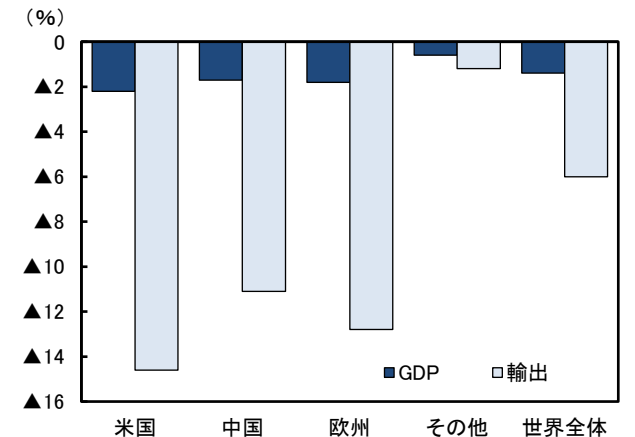
項目	概要
① 関税	約500億ドルの輸入品（半導体や産業機械などのハイテク製品を中心に約1,300品目を候補品目として列挙）に対し25%の追加関税を賦課
② WTOへの提訴	中国の知的財産権侵害について、WTOに提訴
③ 対米投資制限措置	米国にとって重要な産業及び技術に対する中国による対米投資の制限（60日以内に制限案を策定）

対中制裁関税を巡るスケジュール

2018年4月3日	米通商代表部（USTR）が具体的な対象製品のリストを公表（約1,300品目、500億ドル規模）
4月23日	公聴会での証言概要、申し立て事項の提出期限
5月11日	書面によるコメント提出期限
5月15日	公聴会の開催
5月22日	公聴会後の反証提出期限

（資料）White House、USTRを基に日本総研作成

貿易コスト10%上昇による経済への影響



（資料）OECDを基に日本総研作成

（注1）米国、中国、欧州において貿易コストが10%上昇した場合の影響をOECDが試算。

（注2）試算は2016年時点。

トピックス②：4～6月期以降、個人消費は持ち直しに転じる見込み

◆雇用・所得環境は引き続き良好

底堅い雇用者数の増加や時間当たり賃金の伸びに支えられ、民間部門全体の給与総額は堅調な伸びが持続。

◆個人消費は底堅い回復が続く見込み

消費者マインドは高水準で推移。3月のミシガン大学消費者信頼感指数は、現状指数が過去最高を更新。期待指数についても、トランプ政権の通商政策に関する不透明感の高まりを受けて低下したものの、依然として高水準を維持。

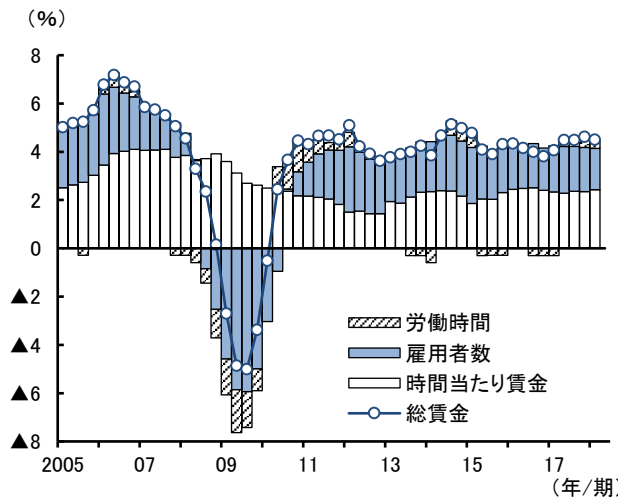
消費者マインドの改善に、株高による資産効果も加わり、昨年後半には、消費性向の高まりが個人消費の押し上げに寄与。一方、年明け以降は、株価急落や税還付の遅れ、寒波による外出の手控えなどから消費性向が低下し、1～3月期の個人消費を下押しした模様。

先行きを展望すると、貯蓄率が金融危機前の水準まで低下していることから、さらなる消費性向の高まりによる個人消費の押し上げは見込み難い状況。もっとも、良好な消費者マインドや、雇用・所得環境の改善傾向は崩れておらず、4～6月期以降は個人消費は持ち直す見込み。

◆トランプ政権の政策運営には要注意

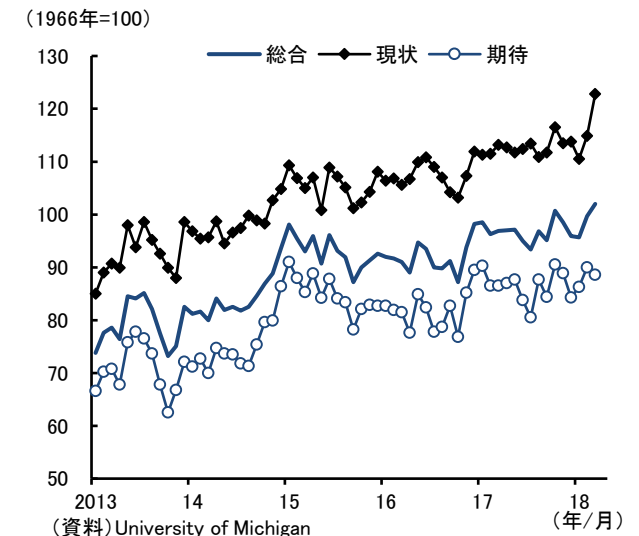
ただし、通商政策をはじめとするトランプ政権の政策運営の不透明感が今後も払拭されなければ、株価のさらなる調整や、消費者マインドの悪化を招く恐れ。その場合、将来の景気悪化に備えた家計の貯蓄率の高まりなどから、消費性向が急速に低下し、個人消費が大きく下振れるリスクが高まっている点には注意が必要。

民間給与総額(前年比、寄与度)



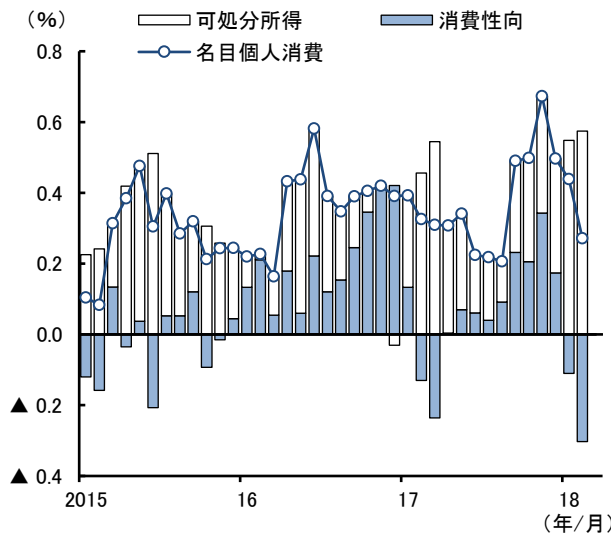
(資料) Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成
(注) 対象は製造業従事者およびサービス部門非管理職

ミシガン大学消費者信頼感指数



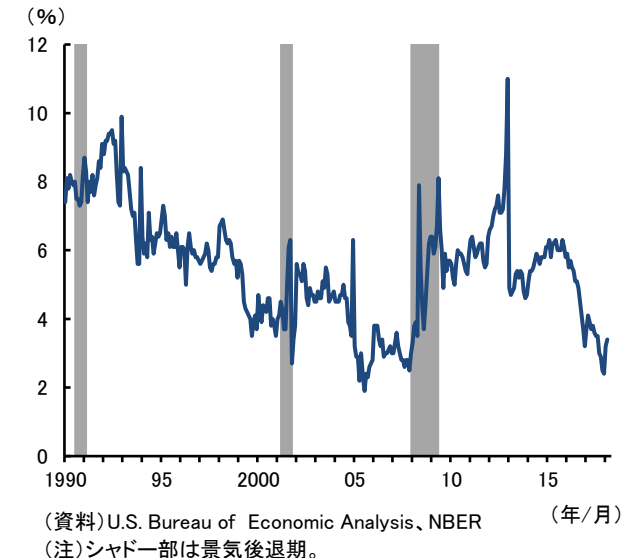
(資料) University of Michigan

名目個人消費の変動要因(前月比3ヵ月平均)



(資料) Bureau of Economic Analysis

家計の貯蓄率



(資料) U.S. Bureau of Economic Analysis、NBER
(注) シャドー部は景気後退期。

米国景気・金利見通し：2%台後半の堅調な回復ペースが持続

◆2%台後半の成長が持続

1～3月期の米国経済は、寒波の影響や税還付の遅れを受けた個人消費の弱含みなどから、一時的に減速したとみられるものの、4～6月期以降は、民間部門主導の自律的な回復の動きに加え、税制改革や歳出上限の引き上げによる政府支出の増加が景気の押し上げに作用し、2%台後半の高めの成長ペースに復する見通し。企業部門では、内外需要の回復による企業収益の改善や税負担の軽減などから、設備投資が底堅く推移。家計部門においても、良好な雇用・所得環境を背景に、個人消費は回復傾向が続く見込み。

もともと、政権が保護主義・排外主義を強める場合、家計・企業マインドの悪化や企業収益の落ち込みをもたらし、景気は下振れる展開に。

◆金利は緩やかに上昇

FRBは、3月のFOMCで、追加利上げを実施。今後の追加利上げについては、物価の上昇は緩やかにとどまるとみられるものの、減税や歳出拡大を追い風に、米国経済は高めの成長が続く公算大であることから、労働市場の過熱によるインフレ加速リスクにも配慮し、2018年の利上げ回数は、年4回になると予想。

長期金利は、トランプ政権の政策運営に対する不透明感や不安定な株価動向などから、一時的に下振れる局面はあるものの、米景気が堅調に推移するなか、FRBの利上げが進むにつれて、緩やかに上昇していく見通し。

米国経済・物価見通し

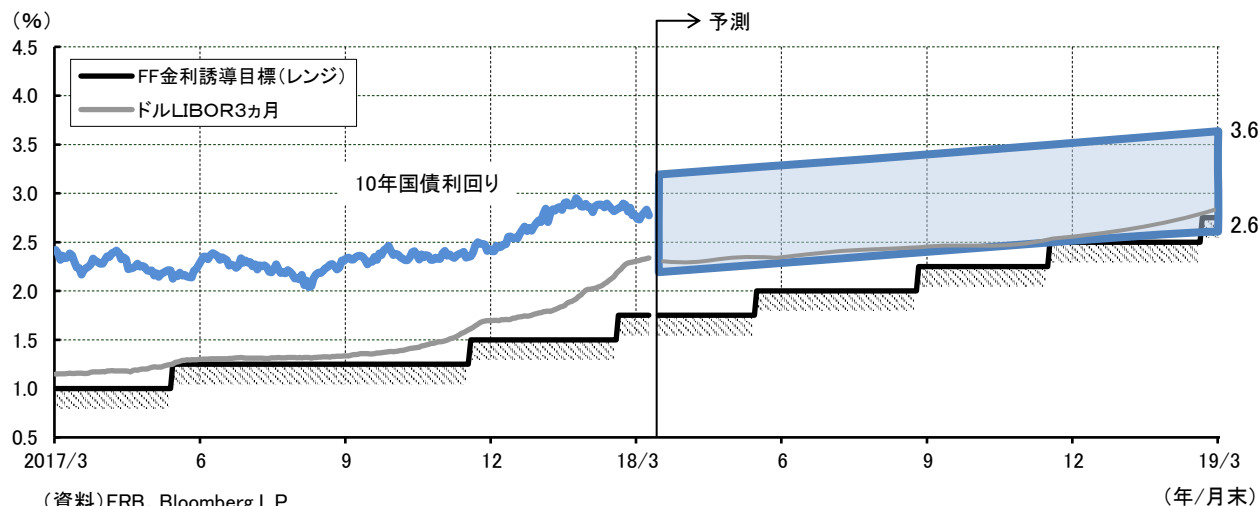
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2017年			2018年				2019年	2017年 (実績)	2018年 (予測)	2019年
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3			
	(実績)			(予測)							
実質GDP	3.1	3.2	2.9	2.3	2.9	2.8	2.8	2.5	2.3	2.8	2.5
個人消費	3.3	2.2	4.0	1.9	2.5	2.2	2.2	2.2	2.8	2.6	2.2
住宅投資	▲7.3	▲4.7	12.8	1.5	3.0	3.5	3.6	3.6	1.8	2.8	3.5
設備投資	6.7	4.7	6.8	4.0	4.2	4.0	3.8	3.6	4.7	4.8	3.7
在庫投資(寄与度)	0.1	0.8	▲0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲0.1	0.0	0.0
政府支出	▲0.2	0.7	3.0	3.2	4.1	4.8	5.2	3.6	0.1	3.1	3.5
純輸出(寄与度)	0.2	0.4	▲1.2	▲0.2	▲0.3	▲0.2	▲0.3	▲0.2	▲0.2	▲0.3	▲0.3
輸出	3.5	2.1	7.0	3.2	3.6	3.6	3.6	3.6	3.4	3.9	3.6
輸入	1.5	▲0.7	14.1	4.0	4.4	4.3	4.4	4.3	4.0	5.2	4.3
実質最終需要	3.1	2.5	3.3	2.2	2.8	2.8	2.8	2.5	2.4	2.7	2.5
消費者物価	1.9	2.0	2.1	2.1	2.4	2.4	2.2	2.2	2.1	2.3	2.3
除く食料・エネルギー	1.8	1.7	1.8	1.8	2.0	2.1	2.2	2.2	1.8	2.0	2.2

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注)在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

米国金利見通し



Fed Watch : 2018年の利上げペースが注目点に

◆FRBは景気拡大に自信

FRBは、3月20、21日のFOMCで、FF金利の誘導目標レンジを1.50～1.75%へ引き上げ。声明文では、現状の景気判断を「堅調 (solid)」から「緩やか (moderate)」に下方修正した一方、「経済の見通しはここ数カ月で力強さを増した」という文言が追加され、FOMC参加者が景気の先行きに対して自信を深めていることを示唆。物価の判断については、短期の見通しを「年内上昇」から「今後数カ月の間に上昇」へ上方修正した一方、中期的な見通しは据え置き。

◆2018年の政策金利予測は据え置き

同時に公表されたFOMC参加者の経済予測では、税制改革や歳出上限の引き上げによる景気押し上げ効果を織り込む形で、実質GDP成長率の見通しが上方修正されたほか、失業率のさらなる低下を見込む格好に。一方、物価に対する判断はほぼ変わらず。この要因として、パウエルFRB議長は、FOMC後の記者会見で、失業率の低下が賃金や物価の上昇につながりにくい、いわゆる「フィリップス曲線のフラット化」を指摘。

また、注目された2018年の政策金利見通しについては、年3回の利上げペースを想定する内容で据え置き。もっとも、年4回以上の利上げを想定する参加者が半数近くまで増えていることから、今後公表される経済指標で、堅調な景気拡大や物価上昇が確認されれば、6月のFOMCで利上げペースの想定が年4回に上方修正されると予想。

FOMC声明(要旨)

今回(2018年3月20、21日)	前回(2018年1月30、31日)
<ul style="list-style-type: none"> 労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は緩やかなペースで拡大している。雇用者数はここ数カ月力強く増加しており、失業率は低水準で推移している。最近のデータによると、家計支出、企業の設備投資は、力強かった昨年第四半期からは緩やかな成長となっていることが示唆される。 経済の見通しはここ数カ月で力強さを増した(今回追加)。 委員会は、金融政策スタンスの更なる段階的な調整によって、中期的に経済活動は緩やかに拡大し、労働市場は力強さを維持すると引き続き予想している。 前年比でみると、総合的なインフレ率とエネルギーと食品の価格を除いた指標は、2%を下回る水準での推移が続いている。市場ベースのインフレ見通しはここ数カ月で上昇したものの、依然として低く、調査に基づく長期のインフレ見通しは総じて横ばい。 委員会は、インフレ率は今後数カ月の間に上昇し、中期的には委員会の目標である2%付近で安定すると予想。経済見通しへの短期的なリスクはおおむね均衡しているように思われるが、インフレの動向を注視。 	<ul style="list-style-type: none"> 労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は堅調なペースで拡大している。雇用者数、家計支出、企業の設備投資は堅調に増加しており、失業率は低水準で推移している。 委員会は、金融政策スタンスの更なる段階的な調整によって、経済活動は緩やかに拡大し、労働市場は力強さを維持すると引き続き予想している。 前年比でみると、総合的なインフレ率とエネルギーと食品の価格を除いた指標は、2%を下回る水準での推移が続いている。市場ベースのインフレ見通しはここ数カ月で上昇したものの、依然として低く、調査に基づく長期のインフレ見通しは総じて横ばい。 委員会は、インフレ率は年内上昇し、中期的には委員会の目標である2%付近で安定すると予想。経済見通しへの短期的なリスクはおおむね均衡しているように思われるが、インフレの動向を注視。
<ul style="list-style-type: none"> FF金利の誘導目標レンジを1.50～1.75%に引き上げることを決定。 政策決定の投票ですべての委員が賛成。 	<ul style="list-style-type: none"> FF金利の誘導目標レンジを1.25～1.50%で維持することを決定。 政策決定の投票ですべての委員が賛成。

(資料)FRBを基に日本総研作成

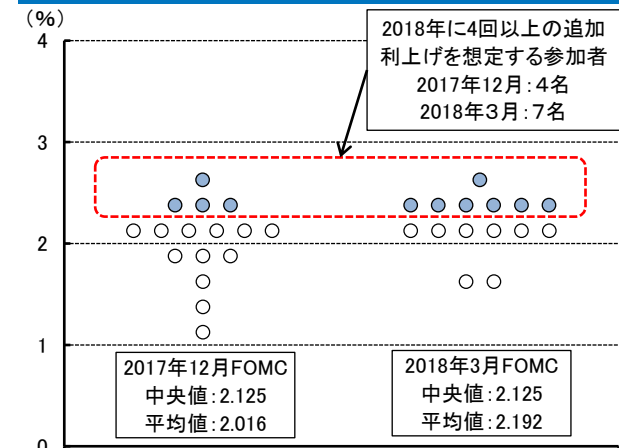
FOMC参加者の経済・物価・政策金利の見通し

	(中央値、%)			
	2018年	2019年	2020年	長期
実質GDP成長率	2.7	2.4	2.0	1.8
12月見通し	2.5	2.1	2.0	1.8
失業率	3.8	3.6	3.6	4.5
12月見通し	3.9	3.9	4.0	4.6
PCEデフレーター	1.9	2.0	2.1	2.0
12月見通し	1.9	2.0	2.0	2.0
コアPCEデフレーター	1.9	2.1	2.1	—
12月見通し	1.9	2.0	2.0	—
FF金利(政策金利)	2.1	2.9	3.4	2.9
12月見通し	+70bp	+80bp	+50bp	
	2.1	2.7	3.1	2.8
	+70bp	+60bp	+40bp	

(資料)FRBを基に日本総研作成

(注)実質GDP、PCEインフレ率は各年10～12月期の前年比、失業率は各年10～12月期の平均値。FF金利は、誘導目標レンジの中央値もしくはピンポイント誘導値。

FOMC参加者の政策金利予測(2018年末時点)



(資料)FRB

(注1)ポイント(O)は各FOMC参加者の2018年末時点のFF金利の予測値を示す。予測値は、誘導目標レンジの中央値。

(注2)参加者は2017年12月FOMCは16人、18年3月FOMCは15人。

内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	FF0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユー・ ストック50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
14/7	101.75	137.74	1.3537	0.0658	0.21	0.54	15379.29	0.09	0.23	2.53	16988.26	1973.10	0.04	0.21	1.20	2.63	3192.31	102.39	1311.82
14/8	102.98	137.10	1.3314	0.0686	0.21	0.51	15358.70	0.09	0.23	2.41	16775.15	1961.53	0.02	0.19	1.02	2.44	3089.05	96.08	1295.73
14/9	107.39	138.46	1.2895	0.0664	0.21	0.54	15948.47	0.09	0.23	2.52	17098.13	1993.23	0.01	0.10	1.00	2.49	3233.38	93.03	1237.99
14/10	108.02	136.99	1.2682	0.0590	0.20	0.49	15394.11	0.09	0.23	2.29	16701.87	1937.27	0.00	0.08	0.88	2.23	3029.58	84.34	1223.11
14/11	116.40	145.21	1.2475	0.0649	0.18	0.47	17179.03	0.09	0.23	2.32	17648.98	2044.57	▲ 0.01	0.08	0.79	2.13	3126.15	75.81	1177.00
14/12	119.44	146.99	1.2307	0.0678	0.18	0.38	17541.69	0.12	0.24	2.20	17754.24	2054.27	▲ 0.03	0.08	0.64	1.87	3159.77	59.29	1198.71
15/1	118.33	137.63	1.1630	0.0739	0.18	0.26	17274.40	0.11	0.25	1.88	17542.25	2028.18	▲ 0.05	0.06	0.45	1.55	3207.26	47.33	1251.49
15/2	118.78	134.86	1.1354	0.0762	0.17	0.37	18053.20	0.11	0.26	1.98	17945.41	2082.20	▲ 0.04	0.05	0.35	1.68	3453.79	50.72	1226.92
15/3	120.37	130.33	1.0828	0.0697	0.17	0.38	19197.57	0.11	0.27	2.04	17931.75	2079.99	▲ 0.05	0.03	0.26	1.69	3655.31	47.85	1179.56
15/4	119.52	129.29	1.0818	0.0609	0.17	0.33	19767.92	0.12	0.28	1.92	17970.51	2094.86	▲ 0.08	0.01	0.16	1.62	3733.80	54.63	1199.88
15/5	120.84	134.80	1.1157	0.0693	0.17	0.41	19974.19	0.12	0.28	2.20	18124.71	2111.94	▲ 0.11	▲ 0.01	0.58	1.93	3617.87	59.37	1198.89
15/6	123.68	138.96	1.1235	0.0717	0.17	0.47	20403.84	0.13	0.28	2.36	17927.22	2099.28	▲ 0.12	▲ 0.01	0.83	2.06	3521.77	59.83	1182.45
15/7	123.33	135.63	1.0999	0.0740	0.17	0.44	20372.58	0.13	0.29	2.32	17795.02	2094.14	▲ 0.12	▲ 0.02	0.76	2.01	3545.10	50.93	1130.72
15/8	123.06	137.11	1.1145	0.0764	0.17	0.38	19919.09	0.14	0.32	2.16	17061.59	2039.87	▲ 0.12	▲ 0.03	0.67	1.87	3444.41	42.89	1119.42
15/9	120.09	134.95	1.1237	0.0734	0.17	0.36	17944.22	0.14	0.33	2.16	16339.95	1944.40	▲ 0.14	▲ 0.04	0.68	1.85	3165.46	45.47	1125.38
15/10	120.16	134.81	1.1220	0.0761	0.17	0.31	18374.11	0.12	0.32	2.06	17182.28	2024.81	▲ 0.14	▲ 0.05	0.55	1.81	3275.48	46.29	1157.86
15/11	122.63	131.56	1.0729	0.0781	0.17	0.31	19581.77	0.12	0.37	2.26	17723.77	2080.62	▲ 0.14	▲ 0.09	0.55	1.94	3439.57	42.92	1084.99
15/12	121.58	132.51	1.0899	0.0749	0.17	0.30	19202.58	0.24	0.53	2.23	17542.85	2054.08	▲ 0.20	▲ 0.13	0.60	1.88	3288.63	37.33	1068.82
16/1	118.29	128.54	1.0867	0.0745	0.17	0.22	17302.30	0.34	0.62	2.08	16305.25	1918.60	▲ 0.24	▲ 0.15	0.51	1.74	3030.50	31.78	1096.42
16/2	114.67	127.31	1.1104	0.0325	0.11	0.02	16346.96	0.38	0.62	1.77	16299.90	1904.42	▲ 0.24	▲ 0.18	0.23	1.44	2862.59	30.62	1201.08
16/3	112.95	125.83	1.1142	▲ 0.0027	0.10	▲ 0.06	16897.34	0.36	0.63	1.88	17302.14	2021.95	▲ 0.29	▲ 0.23	0.22	1.47	3031.42	37.96	1243.96
16/4	109.58	124.25	1.1339	▲ 0.0366	0.08	▲ 0.09	16543.47	0.37	0.63	1.80	17844.37	2075.54	▲ 0.34	▲ 0.25	0.18	1.48	3031.18	41.12	1242.08
16/5	109.00	123.13	1.1298	▲ 0.0589	0.06	▲ 0.11	16612.67	0.37	0.64	1.80	17692.32	2065.55	▲ 0.34	▲ 0.26	0.16	1.44	2983.70	46.80	1256.37
16/6	105.46	118.55	1.1242	▲ 0.0553	0.06	▲ 0.16	16068.81	0.38	0.65	1.64	17754.87	2083.89	▲ 0.33	▲ 0.27	0.01	1.18	2910.80	48.85	1276.23
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲ 0.0431	0.06	▲ 0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲ 0.33	▲ 0.30	▲ 0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.84
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲ 0.0434	0.06	▲ 0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.44
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲ 0.0516	0.06	▲ 0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.45
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲ 0.0368	0.06	▲ 0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲ 0.35	▲ 0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.84
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲ 0.0492	0.06	▲ 0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲ 0.35	▲ 0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.22
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲ 0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲ 0.35	▲ 0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1150.49
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲ 0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲ 0.35	▲ 0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1192.47
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲ 0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲ 0.35	▲ 0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1234.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲ 0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲ 0.35	▲ 0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.31
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲ 0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲ 0.36	▲ 0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.21
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲ 0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲ 0.36	▲ 0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.50
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲ 0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲ 0.36	▲ 0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1259.99
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲ 0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲ 0.36	▲ 0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.66
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲ 0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲ 0.36	▲ 0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.21
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲ 0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲ 0.36	▲ 0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.37
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲ 0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲ 0.36	▲ 0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.89
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲ 0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲ 0.35	▲ 0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1282.11
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲ 0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲ 0.34	▲ 0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1267.01
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲ 0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.41	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲ 0.36	▲ 0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1330.67
18/2	107.86	133.14	1.2344	▲ 0.0419	0.07	0.06	21991.68	1.42	1.87	2.86	24981.55	2705.16	▲ 0.37	▲ 0.33	0.72	1.57	3426.71	62.18	1331.70
18/3	106.10	130.87	1.2336	▲ 0.0617	0.07	0.04	21395.51	1.50	2.17	2.84	24582.17	2702.77	▲ 0.36	▲ 0.33	0.59	1.45	3374.30	62.77	1326.41